

○水生生物モニタリング調査結果一覧（宇多川C）

<宇多川C 水質底質採取項目>

項目	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質 (Cs)	水質 (Sr)	底質 (Cs)	底質 (Sr)
C-6	○	○	○	○	○	○

<宇多川C 現場測定項目>

項目	調査緯度・経度		調査日時			水質					底質		その他	
	緯度	経度	日	時刻 (水)	時刻 (泥)	水温 (°C)	泥温 (°C)	性状	色相	混入物	全水深 (m)	透視度 (cm)		
C-6	37.7764°	140.8877°	R5.6.15	09:45	09:55	18.0	18.4	砂	10YR4/2	なし	0.40	>50		

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 水質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	DO (mg/L)	電気伝導率 (mS/m)	塩分	TOC (mg/L)	SS (mg/L)	濁度 (度)	Cs-134 (Bq/L)	Cs-137 (Bq/L)	Sr-90 (Bq/L)
	緯度	経度	日	時刻												
C-6	37.7764°	140.8877°	R5.6.15	09:45	7.7	0.6	4.0	9.7	11.7	0.06	1.9	3	1.8	N.D. (0.0015)	0.018	0.00098

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 一般分析項目・放射性物質分析項目 底質>

項目	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 E _{N.H.E} (mV)	含水率 (%)	IL (%)	TOC (mg/g-dry)	土粒子の密度 (g/cm ³)	粒度組成								Cs-134 (Bq/kg-dry)	Cs-137 (Bq/kg-dry)	Sr-90 (Bq/kg-dry)
	緯度	経度	日	時刻							礫 (2~75mm) (%)	粗砂 (0.85~2mm) (%)	中砂 (0.25~0.85mm) (%)	細砂 (0.075~0.25mm) (%)	シルト (0.005~0.075mm) (%)	粘土 (0.005mm未満) (%)	中央粒径 (mm)	最大粒径 (mm)			
C-6	37.7764°	140.8877°	R5.6.15	09:55	7.8	501	16.8	1.2	0.4	2.670	38.9	32.0	20.7	3.2	3.0	2.2	1.5	9.5	1.0	61	0.24

注) N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

<宇多川C 分析項目 水生生物>

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量 (kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90 (Bq/kg-wet)		
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137			
C-6	宇多川本流	37.7764°	140.8877°	R5.6.10	藻類・植物	—	—	—	—	河床付着物（藻類を含む）	—	0.0037	—	—	—	24	N.D. (7.5)	24	—		
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Kamimuria uenoi</i>	ウエノカワケラ	94	0.018	幼虫	—	—	N.D.	N.D. (2.3)	N.D. (1.8)	—	—	—
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Oyamia lugubris</i>	オオヤマカワケラ											
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Paragnetina suzukii</i>	スズキクラカケカワケラ											
					節足動物	昆虫	カワケラ	カワケラ	<i>Neoperla sp.</i>	フタツメカワケラ属											
					節足動物	昆虫	トビケラ	ヒケナガカワトビケラ	<i>Stenopsyche marmorata</i>	ヒゲナガカワトビケラ	154	0.016	幼虫	—	—	22	N.D. (3.1)	22	—		
					節足動物	昆虫	ヘビトンボ	ヘビトンボ	<i>Protohermes grandis</i>	ヘビトンボ	40	0.034	幼虫	—	—	6.2	N.D. (1.2)	6.2	—		
					節足動物	軟甲	エビ	アメリカザリガニ	<i>Procambarus clarkii</i>	アメリカザリガニ	5	0.11	成体	—	—	2.5	N.D. (0.59)	2.5	—		
					節足動物	軟甲	エビ	ナガエビ	<i>Palaemon paucidens</i>	スジエビ	12	0.012	成体	—	—	1.8	N.D. (2.4)	1.8	—		
					節足動物	軟甲	エビ	ヌカエビ	<i>Paratya improvisa</i>	ヌカエビ	137	0.081	未成体/成体	—	—	3.8	N.D. (0.51)	3.8	—		
					節足動物	軟甲	エビ	モクスガニ	<i>Eriocheir japonica</i>	モクスガニ	30	0.36	未成体	—	—	3.5	N.D. (0.30)	3.5	—		
					脊椎動物	硬骨魚	ウナギ	ウナギ	<i>Anguilla japonica</i>	ニホンウナギ	1	0.095	未成魚	スヤツメ、アメリカザリガニ、タノコムシ	内臓除去	2.5	N.D. (0.56)	2.5	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Opsariichthys platypus</i>	オイカワ	98	0.22	未成魚/成魚	—	—	2.3	N.D. (0.27)	2.3	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Pseudogobio esocinus esocinus</i>	カマツカ	3	0.049	未成魚/成魚	—	—	1.7	N.D. (1.1)	1.7	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Candidia temminckii</i>	カワムツ	37	0.078	未成魚	—	—	2.2	N.D. (0.63)	2.2	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	コイ	<i>Gnathopogon elongatus elongatus</i>	タモロコ	9	0.054	未成魚/成魚	—	—	4.7	N.D. (0.99)	4.7	—		
					脊椎動物	硬骨魚	コイ	ドジョウ	<i>Cobitis biwae</i>	シマドジョウ	5	0.014	成魚	—	—	2.8	N.D. (2.6)	2.8	—		
					脊椎動物	硬骨魚	アユ	アユ	<i>Plecoglossus altivelis altivelis</i>	アユ	114	1.6	未成魚/成魚	—	—	7.0	N.D. (0.86)	7.0	0.095		
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Gymnogobius urotaenia</i>	ウキゴリ	2	0.020	未成魚	—	—	4.2	N.D. (2.5)	4.2	—		
					脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius fluviatilis</i>	オオヨシノボリ	28	0.11	未成魚/成魚	—	—	3.9	N.D. (0.76)	3.9	—		
脊椎動物	硬骨魚	スズキ	ハセ	<i>Rhinogobius nagoyae</i>	シマヨシノボリ																
脊椎動物	頭甲	ヤツメ	ヤツメ	<i>Lethenteron reissneri</i>	スナヤツメ	2	0.0080	アモンテス幼生	—	—	N.D.	N.D. (4.6)	N.D. (3.9)	—							
粗粒状有機物	—	—	—	—	—	—	0.27	—	—	—	29	N.D. (1.3)	29	—							

※1：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。

※2：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。

※3：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。

※4：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、除去して測定した。

※5：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。

※6：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。

※7：N.D. は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

※8：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。